

ポスターセッション

掲示期間 9月12日 10:00~9月17日 17:00
立ち合い説明 9月14日 13:00~13:45
(セッション21F-02, 21F-05, 21F-07)
9月16日 13:00~13:45
(セッション21F-06, 21F-08, 21F-13)
9月17日 13:00~13:45
(セッション21F-04, 21F-09, 21F-11, 21F-12, 21F-14)

9月14日

21F-02 海洋と大気力学

- 21F-02-P2 台風通過にともなう大気境界層の変化：辺戸岬ライダー観測
○相木秀則(名大宇地研)・蔣英男(名大院環境)
- 21F-02-P3 十勝・釧路沖の暖水塊に係る経年スケール海洋流体変動が海底圧力に与える影響
○長谷川拓也(北大地球環境・東北大院理)・永野憲(海洋研究開発機構)・有吉慶介(海洋研究開発機構)・美山透(海洋研究開発機構)・松本浩幸(海洋研究開発機構)・岩瀬良一(海洋研究開発機構)・脇田昌英(海洋研究開発機構)

21F-05 極域・寒冷域の海洋環境変動に関する分野横断研究

- 21F-05-P1 海氷分布が冬季バレンツ海の気温変化に及ぼす影響 —2006年1月の事例解析—
○万田敦昌(三重大学大学院)
- 21F-05-P3 南極海沿岸ポリニヤ域における海氷生産量の変動
○二橋創平(苫小牧工業高等専門学校)・田村岳史(国立極地研究所)・大島慶一郎(北海道大学低温科学研究所)

21F-07 海洋環境における放射性核種の動態—東京電力福島第一原発事故から10年の海洋科学的総括—

- 21F-07-P1 海洋由来と陸域由来の放射性セシウム粒子の比較
○三浦輝(電力中央研究所)・久保篤史(静岡大学)・石丸隆(東京海洋大学)・伊藤友加里(東京海洋大学)・神田穰太(東京海洋大学)・津旨大輔(電力中央研究所)
- 21F-07-P2 日本海におけるCs-134濃度の経年変動 (2011-2020)
○井上睦夫(金沢大学)・真下海生(金沢大学)・長尾誠也(金沢大学)
- 21F-07-P3 沿岸域における放射性セシウムの陸域負荷の影響評価
○御園生敏治(日本原子力研究開発機構)・中西貴宏(日本原子力研究開発機構)・鶴田忠彦(日本原子力研究開発機構)・尻引武彦(日本原子力研究開発機構)・長尾誠也(金沢大学)・落合伸也(金沢大学)・眞田幸尚(日本原子力研究開発機構)

9月16日

21F-06 海洋における微量元素・同位体

- 21F-06-P1 北太平洋亜寒帯域におけるエアロゾル・海水中の鉄安定同位体比に基づく海洋表層の鉄の起源推定
○栗栖美菜子(海洋研究開発機構)・坂田昂平(国立環境研究所)・小畑元(東京大学大気海洋研究所)・西岡純(北海道大学低温科学研究所)・Tim M. Conway(サウスフロリダ大学)・鈴木勝彦(海洋研究開発機構)・柏原輝彦(海洋研究開発機構)・高橋嘉夫(東京大学大学院理学系研究科)

21F-08 中緯度海洋の果たす役割

- 21F-08-P1 オホーツク海の海水変動に及ぼす熱帯海洋からの遅延効果
○竹端光希(三重大学大学院生物資源学研究所)・立花義裕(三重大学大学院生物資源学研究所)・安藤雄太(新潟大学理学部)
- 21F-08-P2 近年の関東地方における降雪の極端化とそれをもたらす環境場の変化
○中村祐貴(三重大学大学院)・立花義裕(三重大学大学院)・安藤雄太(新潟大学)
- 21F-08-P3 冷えない黒潮 —2018年夏季における黒潮と台風の相互作用—
○川上雄真(気象研究所)・浦川昇吾(気象研究所)・坂本圭(気象研究所)・豊田隆寛(気象研究所)・中野英之(気象研究所)・吉村裕正(気象研究所)・新藤永樹(気象研究所)・山中吾郎(気象研究所)
- 21F-08-P4 Assessment of Data Assimilation Controlling Surface and Lateral Boundary Conditions
○劉天然(九州大学応用力学研究所)・広瀬直毅(九州大学応用力学研究所)
- 21F-08-P5 北西太平洋亜熱帯循環域における二酸化炭素蓄積量
○佐藤克成(気象庁)・延与和敬(気象庁)・笹野大輔(気象庁)・中野俊也(気象庁)・辻野博之(気象研究所)・石井雅男(気象研究所)

21F-13 海洋化学・海洋生物一般

- 21F-13-P1 松島湾におけるマガキ浮遊幼生の出現と環境要因との関係
○横内克己(水産研究・教育機構 水産資源研究所)・伊藤博(宮城県水産技術総合センター)・十川麻衣(宮城県水産技術総合センター)・上田賢一(宮城県水産技術総合センター)・寛茂穂(水産研究・教育機構 水産資源研究所)
- 21F-13-P2 希釈培養法を用いた易分解性溶存有機態リンの供給プロセスの検証
○山口珠葉(水産研究・教育機構 水産資源研究所)・児玉武稔(水産研究・教育機構 水産資源研究所)・富田洋加(上越環境科学センター)・瀬藤聡(水産研究・教育機構 水産資源研究所)・日下彰(水産研究・教育機構 水産資源研究所)・日高清隆(水産研究・教育機構 水産資源研究所)
- 21F-13-P3 東経165度線の亜熱帯モード水における全炭酸濃度の経年変動
○小野恒(気象庁 気象研究所)・石井雅男(気象庁 気象研究所)・笹野大輔(気象庁)

9月17日

21F-04	数ヶ月から数10年スケールの気候・海洋生態系の変動とその予測
21F-04-P1	海水融解期における生物生産に及ぼす北極低気圧の影響 ○中野渡拓也(水産研究・教育機構)・Annette Samuelsen(ナンセン環境リモートセンシングセンター)・Laurent Bertino(ナンセン環境リモートセンシングセンター)・Alfatih Ali(ナンセン環境リモートセンシングセンター)・Jiping Xie(ナンセン環境リモートセンシングセンター)・松枝未遠(筑波大学)・山上晃夫(気象研究所)・猪上淳(国立極地研究所)
21F-09	海洋教育・アウトリーチ活動の実践と課題
21F-09-P1	富山湾の魅力体験 親子教室 ～コロナ禍でつむぐ海の学び～ 張勁(富山大学)・堀川恵司(富山大学)・○大塚進平(富山大学)・片境紗希(富山大学)・野口忠輝(富山大学)・劉蘊曄(富山大学)・孫夢奇(富山大学)・松本碧人(富山大学)・谷口耕一(富山大学)・勝田裕大(富山大学)・野田昌裕(富山大学)・吉田光佑(富山大学)・Nanthana Bounghaphalom(富山大学)
21F-09-P2	海洋分野における女性の活躍をサポートする若手キャリアイベントの重要性と今後の展望 ○片境紗希(富山大学大学院理工学教育部)・田中えりか(海洋研究開発機構)・藤井麻緒(東京大学大学院農学生命科学研究科)・大澤美涼(東京海洋大学海洋資源環境学部)・窪川かおる(帝京大学戦略的イノベーション研究センター)
21F-09-P3	小・中学校における流体実験を活用した海洋教育 ○丹羽淑博(東大海洋教育センター)
21F-11	沿岸域の海洋循環と物質循環
21F-11-P1	浅海用ドリフターの開発と有明海奥部での現地実験 ○南浦修也(九州大学大学院総合理工学府)・山口創一(九州大学大学院総合理工学研究院)・甲木雄介(株式会社ゼニライトブイ)・吉田基(株式会社ゼニライトブイ)
21F-11-P2	長江河川から流出する海洋プラスチックの輸送過程 ○岩崎慎介(寒地土木研究所)
21F-12	海洋物理一般
21F-12-P1	高解像度海洋大循環モデルを用いた海洋循環場の感度実験 ○樽田邦夫(東海大学)・佐々木英治(海洋研究開発機構)・笹井義一(海洋研究開発機構)
21F-14	海洋科学総合
21F-14-P1	全球的に見るテレコネクションとGDP成長率の共変動 ○加藤茜(三重大学大学院)・立花義裕(三重大学大学院)・小松謙介(気象庁気象研究所)・安藤雄太(新潟大学、三重大学大学院)